

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国際線の対応について(Rev.31)

新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う環境変化への対応として、10月1日～30日の路線便数計画の追加決定、および、2021年10月31日～2022年1月31日における北米・欧州・東南アジア方面およびシドニー線と、10月31日～11月30日のメルボルン線および東アジア・ハワイ・グアム方面の路線便数計画を決定しました。各国の出入国制限や検疫体制、需要動向などを見極めながら、今後も運航計画の見直しを検討してまいります。

JALでは、ご旅行中に新型コロナウイルス感染症が陽性判定された場合にかかる医療費・検査費・隔離費用をサポートするJALコロナカバーを実施しておりますが、2021年9月までとしていたサービス対象期間を2022年1月10日の出発分まで再延長し、引き続きお客さまの渡航を全面的にサポートします(*1)。

JALは今後も、全てのお客さまに安全・安心な空の旅を提供してまいります。

(*1)「国際線「JALコロナカバー」を延長し、サポート範囲を拡大します URL: <https://pressjal.co.jp/ja/release/202105/006079.html>

【主なトピックス】 ※=は往復、-は片道を表します。

- ✓ バンコク線・ホーチミン線・台北線の復路便を増便し、アジア=北米のネットワークを更に強化します。
- ✓ 11月～1月のヘルシンキ線、12～1月のパリ線・フランクフルト線を増便し、欧州線のネットワークを拡充します。
- ✓ 東京以外に到着されるお客さまの利便性向上に向けて12月にダラス/ロサンゼルス-名古屋(中部)の臨時便設定やロサンゼルス-大阪(関西)の増便を行うほか、11月～12月にロンドン-大阪(関西)の設定を行います。

<10月1日～30日における追加増便・臨時便設定について>

以下路線について前回発表済みの内容からの追加増便・臨時便設定を行います。なお、これらは既に販売を開始しています。

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	対象期間	備考	
				変更前	変更後
バンコク	成田=バンコク	JL707/708	10月10日～30日	JL707: 毎日運航 JL708: 月・火・木・土運航	JL707: 毎日運航 JL708: 月・火・木・金・土・日運航

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	対象期間	備考	
				変更前	変更後
ホーチミン	成田=ホーチミン	JL759/750	10月15日～30日	JL759: 運休 JL750: 月・火・木・土運航	JL759: 運休 JL750: 月・火・木・金・土運航

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	対象期間	備考	
				変更前	変更後
台北	成田=台北	JL809/802	10月1日～30日	JL809: 火・木運航 JL802: 火・木運航	JL809: 火・木運航 JL802: 火・木・土運航

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	対象期間	備考
メルボルン	成田=メルボルン	JL8773 (成田発)	10月1日～30日	月・木運航で臨時便を設定 (定期便JL773/774は運休中)

<10月31日～1月31日における臨時便設定について>

本日発表の期間において以下の臨時便設定を行います。なお、これらは既に販売を開始しています。

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	対象期間	備考
ダラス	ダラス-中部	JL8013 (ダラス発)	12月11日、18日運航	左記日程で臨時便を設定

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	対象期間	備考
ロサンゼルス	ロサンゼルス-中部	JL8063 (ロサンゼルス発)	12月19日運航	左記日程で臨時便を設定

<路線便数計画について>

■ 2021年10月の路線便数計画(本日追加発表分を含む)

計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)
60	60	4,898	3,568	73%

■ 2021年11月の路線便数計画

計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)
60	60	4,740	3,469	73%

■ 2021年12月の路線便数計画(本日未発表のメルボルン・東アジア・ハワイ・グアム線を除く)

計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)
33	33	2,418	1,226	51%

■ 2022年1月の路線便数計画(本日未発表のメルボルン・東アジア・ハワイ・グアム線を除く)

計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)
33	33	2,418	1,242	51%

※上記減便率は2020年度事業計画比です。なお、上記のスケジュールは関係当局への申請と認可を前提としています。

<方面、都市について>

北米	シカゴ、ダラス・フォートワース、ボストン、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス、シアトル、サンディエゴ、バンクーバー
欧州	ロンドン、パリ、フランクフルト、ヘルシンキ、モスクワ、ウラジオストク
東南アジア	シンガポール、クアラルンプール、デリー、ベンガルール、ジャカルタ、マニラ、バンコク、ハノイ、ホーチミンシティ
オセアニア	シドニー、メルボルン
東アジア	北京、大連、天津、上海(浦東・虹橋)、広州、香港、ソウル(金浦)、台北(桃園・松山)
ハワイ・グアム	ホノルル(オアフ島)、コナ(ハワイ島)、グアム

以上

※路線便数詳細は別添資料をご参照ください。今後の最新情報についてはJAL Web サイト
(<https://www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/200511/index.html#inter>)をご参照ください。